

(様式2)

### 3. 事後評価の実施

#### (1) 実施時期

令和5年6月事後評価を実施。令和5年6月30日評価結果を決定

#### (2) 評価の方法

- ・五所川原市教育委員会教育総務課が評価を行う。
- ・各学校の校長及び教頭に聞き取り調査を行い評価する。
- ・評価結果は五所川原市ホームページ等で公表する。

### 4. 総合的な所見

栄小学校・松島小学校・南小学校・東峰小学校のトイレ改修事業では、トイレの洋式化率を概ね8割まで引き上げることで、教育環境の改善が図られ、また、衛生面の向上により児童の健康増進も図られた。

金木小学校の大規模改修事業については、2カ年事業で主に1年目は屋根・外壁といった外部、2年目は床やトイレといった内部の改修を実施した。その他、暖房方式の変更や照明器具のLED化も実施することで建物の老朽化対策による安全性の向上はもとより、省エネ化も図られ、維持管理費の削減に繋がったと言える。

両事業共に特に児童から好感触を得ている。

### 5. 各目標の達成状況

#### (1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

1979年に建築され、築40年を経過した金木小学校の屋根・外壁といった外部、床やトイレといった内部の改修を実施し、校舎の老朽化対策及び安全性の向上が図られた。

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

栄小学校・松島小学校・南小学校・東峰小学校のトイレの洋式化を実施し、児童生徒(特に低学年)が安心して、また清潔で利用しやすいトイレ設備となった。

(5) 施設の特徴に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
栄小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R3.4～R4.3	R4.3.1		
栄小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	屋	-	R3.4～R4.3	R4.3.1		
松島小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R3.4～R4.3	R4.3.1		
金木小学校(Ⅰ期工事)	(1)	06	大規模改造(老朽)	校	R	R3.4～R4.3	R4.3.1		
金木小学校(Ⅰ期工事)	(1)	06	大規模改造(老朽)	屋	RS	R3.4～R4.3	R4.3.1		
金木小学校(Ⅱ期工事)	(1)	06	大規模改造(老朽)	校	R	R4.4～R5.3	R5.3.1		
金木小学校(Ⅱ期工事)	(1)	06	大規模改造(老朽)	屋	RS	R4.4～R5.3	R5.3.1		
南小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R4.4～R5.3	R5.3.1		
南小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	屋	-	R4.4～R5.3	R5.3.1		
東峰小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R4.4～R5.3	R5.3.1		